

1. 教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画に関すること

○東京成徳短期大学幼児教育科では、保育者の養成機関として、質の高い教育を提供するために教育研究上の目的、学位授与の方針をカリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシーとして次のとおり示している。

カリキュラム・ポリシー

本学では、建学の精神・教育理念に即した学生を養成することを基本とし、科の目的である社会のニーズに応えられる資質の高い幼稚園教諭、及び保育士の育成を行うため、以下のような方針に基づいてカリキュラム（教育課程）を編成します。

- ・ 確かな専門的知識と研究意欲を育てるために、教育・保育の基礎・本質・目的を学ぶことができるカリキュラムを設定します。
- ・ 保育の実践力と即応力を育てるために、教育・保育の対象理解や内容・方法について実践的に学ぶことができるカリキュラムを設定します。
- ・ 総合的な学びにより豊かな人間性と社会性を育てるために教養科目のカリキュラムの充実を図ります。
- ・ 魅力ある保育者を育てるために、個々の学生の得意な分野を伸ばし自己の課題を探求することを可能にするカリキュラムを設定します。
- ・ 「教育職員免許法」及び「指定保育士養成施設の指定及び運営の基準」に基づき、免許・専門資格の取得に関するカリキュラムを設定します。

ディプロマ・ポリシー

本学では、建学の精神・教育理念に即し、かつ所定の単位を修得した学生に、卒業が認定されます。

- ① 社会生活や職業生活において必要な教養と社会性、基礎的スキルを備えている。
- ② 保育者として必要な専門的知識を修得している。
- ③ 教育・保育の場で必要となる専門的スキルを修得し、実践力・即応力を発揮できる。
- ④ 課題を探求し解決する力を備えている。
- ⑤ 職業人として求められる責任感と倫理観及び他者と協働する力を修得している。

学習成果

東京成徳短期大学

成徳の精神を持ったグローバル人材をめざし、高く広い教養を身につけ、学芸・技能の専門教育を通して「徳を成す」人間としての人格を形成し、有為な職業人として社会に貢献できる。

幼児教育科

- ① 本学の教育を通して、保育者として必要な基礎的知識と教養、専門的知識とスキルを習得している。

- ② 本学の教育及び行事を通して、保育や子どもに関わる企画力、指導力などの実践力や即応力を習得している。
- ③ 本学の教育及び行事を通して、社会人、保育者として求められるコミュニケーション能力と協同的課題解決能力、責任感、倫理観、自己研鑽能力を習得している。
- ④ 本学の教育を通して、リテラシー、論理的思考力、課題発見能力、研究する力を習得している。
- ⑤ 本学での学生生活を通して、自己理解を深めながら主体的に学習を進め、ふさわしい進路選択をすることができる。

幼児教育科 マネジメントシステム

カリキュラム・ポリシーをインプットとし、アウトプットをディプロマ・ポリシーとしている。また、建学の精神、教育理念を教育の基本とし、マネジメントサイクルとしては Plan:「シラバス」とし、Do:授業とした。さらに、Check:ラーニング・アウトカムズ（学習成果）とし、カリキュラム検討プロジェクトでカリキュラムについて Action:検証を行っていく。

